

ナショナル・レジリエンス・コミュニティの 取組状況について

令和3年3月26日

内閣官房 国土強靱化推進室



概要

災害に強くしなやかで将来に明るい希望を持てる日本であるために、平時より、防災や減災など、様々な分野で活動されている方々が活動交流する場

経緯等

- 平成28年2月にナショナル・レジリエンス・コミュニティ構築に向けてのキックオフ・ミーティングを実施
- 平成28年4月に民間有志によりFacebookを活用した交流の場を通称「レジリ学園」として開設
- 平成28年5月に「レジリ学園」の顔の見える交流の場として「レジリナイト」の活動を開始
- 平成28年9月から国主催の国土強靱化ワークショップを開始

活動

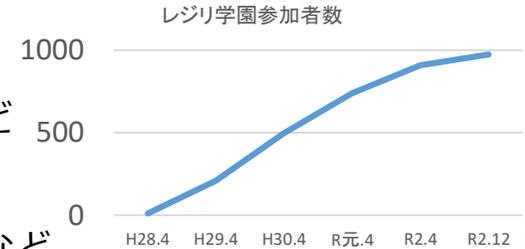
民間の活動（現在では、東京校・関西校・広島校で以下の活動を実施）

○**レジリ学園**（Facebookを活用した交流の場）

・フェイスブックによる防災・減災に興味・関心がある方々の情報交換・交流など

○**レジリナイト**（顔の見える交流の場）

・月1回程度、会議室等で防災・減災に興味・関心がある方々の情報交換・交流など



活動と活動が触発され、新たな活動の創造を促す

国主催の活動

○**国土強靱化ワークショップ**

・防災・減災活動に取り組んでいる方や防災・減災に関心を持っている方を対象に、自主的な活動、交流を広げていくための対話型ワークショップを開催（令和2年度は東京2回、仙台、福岡で、計4回開催）



アイデアまとめ



ネットワーキング

令和2年度国土強靱化ワークショップ

12月(第1回) 防災・減災の地域リーダーが参加(オンラインも)、活動計画(マイプラン)を検討
1月~2月(第2~3回) 情報交流・活動触発のためのワークショップ開催(仙台、福岡)
2月(第4回) 第1回参加の地域リーダーの具体的取組の検討を中心とするワークショップ開催

第1回(R2.12.19 東京) 国土強靱化WS「Withコロナのなかで助け合うコミュニティとは？」

防災・減災に取り組んでいる皆さん! 新たな交流や気づきのために、東京に集い、活動・ネットワークを広げませんか?



公益財団法人
市民防災研究所理事
池上三喜子氏



マイプラン検討
(グループワークと発表)



マイプラン宣言



全国から集まった地域リーダーたち

第2回(R3.1.23 仙台) 「レジリエンス×コミュニティ」 Withコロナの中でしなやかなつながりをつくろう



アウトドア防災ガイド
あんどうりす氏



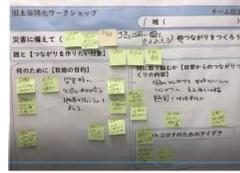
参加者対話



アイデア検討



アイデアまとめ



アイデア発表



ネットワーキング

令和2年度国土強靱化ワークショップ

国土強靱化ワークショップの参加者は、令和2年度開催全4ワークショップで、延べ95名。多様な人々の、防災・減災に関する情報交流・行動のきっかけとしていただくことを想定。

第3回 (R3.2.6 福岡) 「レジリエンス×コミュニティ」 Withコロナのなかで多様な世代参加のつながりをつくろう！



株式会社ウェザーニューズ
気象予報士 宇野沢達也氏



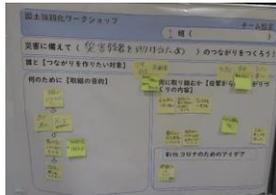
参加者対話



警報の出し方の工夫が必要例えばCGの活用



アイデア検討



アイデア発表



ネットワーキング

第4回 (R3.2.27 東京) 「レジリエンス×共生」【具体的な取組について検討、活動の広がりと交流を深める】

認定NPO法人レスキューストック

ヤード常務理事 浦野愛氏 計画・活動報告・意見交換



アイデア検討



これからプラン発表

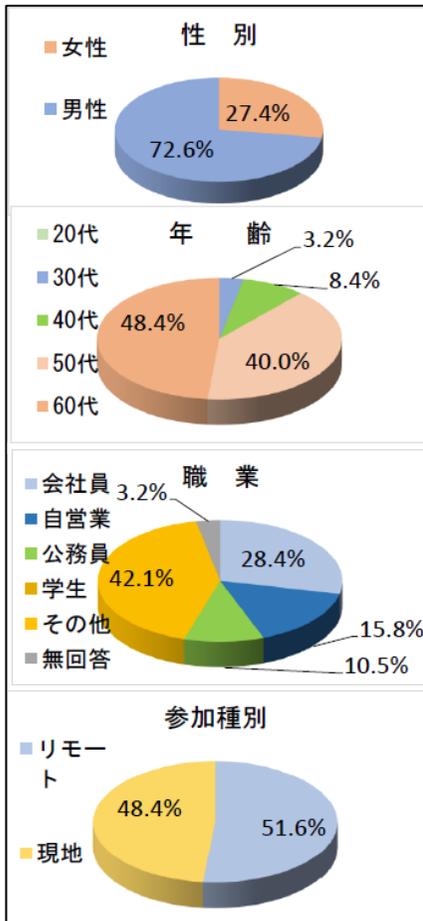


ネットワーキング

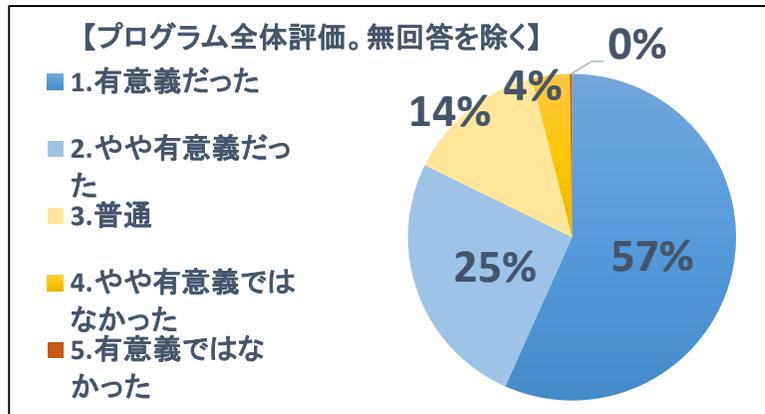
令和2年度国土強靱化ワークショップ【理解度調査結果】

- 国土強靱化ワークショップ参加者(延べ95名)は、多様な年齢、職業の方々。
- 参加の感想は、8割以上が有意義又はやや有意義と回答。今後の意向として、8割以上が「国土強靱化ワークショップ」参加、約6割が「レジリ学園のイベント」への参加を希望。
- 今後取り組みたい防災対策として「防災セミナー・イベントへの参加」と「地域でのつながりづくり」が7割以上、「家族・近所での災害への備え」や「地域の防災訓練等への参加」等が6割以上。

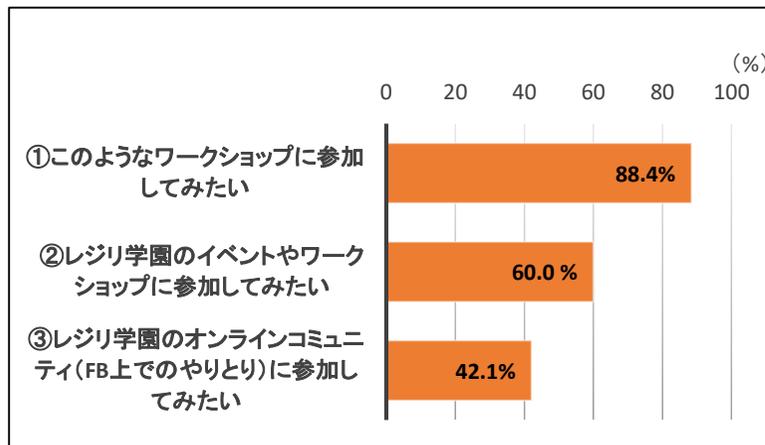
国土強靱化WSの参加者の属性



国土強靱化WSに参加した感想



今後、参加してみたい取組



今後、取り組みたい防災対策

